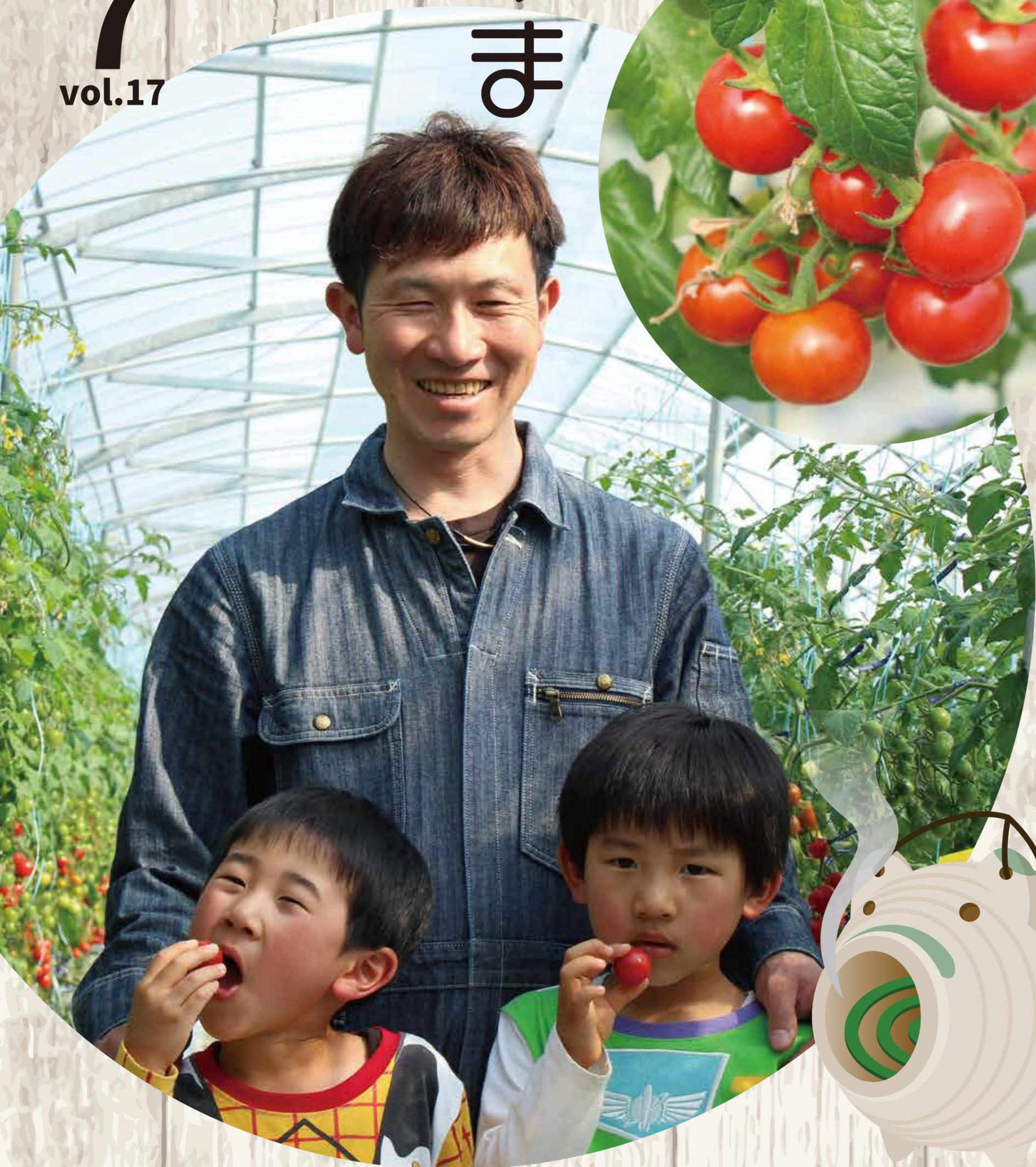


＃あまのちきゅう
— ZONE —

2021
7
vol.17



令和2年度事業報告

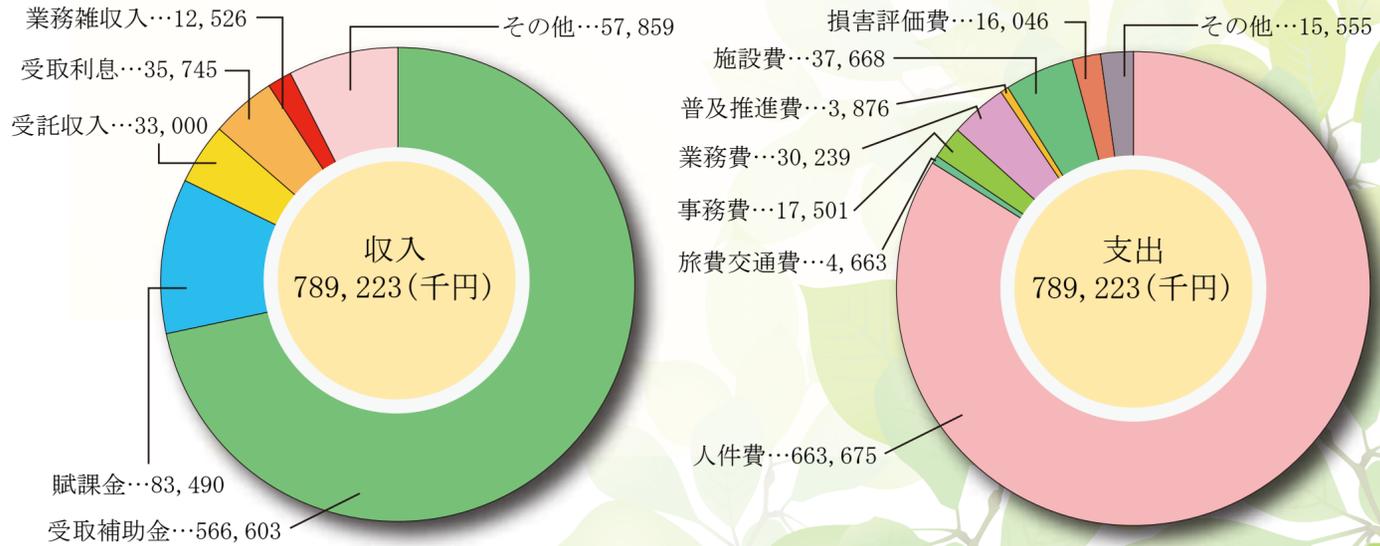
	組合員数(人)	引受実績	共済金額(円)	共済掛金(円)	支払共済金(円)
農作物共済	10,847	419,772.4 a	2,558,087,796	2,850,255	85,943,270
家畜共済	36	4,561 頭	573,517,575	9,768,236	19,672,584
果樹共済	6,797	443,887.1 a	11,790,922,000	447,359,260	1,268,964,796
園芸施設共済	1,374	6,154 棟	6,552,521,095	32,962,156	11,477,828
農機具共済	227	287 台	529,510,000	1,859,523	661,082

	加入経営体数(件)	基準収入金額(円)	支払保険金等(円)
令和元年度	618	8,818,637,629	支払関係はP6
令和2年度	980	14,967,118,607	保険期間中

令和3年度事業計画

農作物共済	引受面積	402,600 a	家畜共済	引受頭数	4,580 頭
	共済金額	2,592,212,000 円		共済金額	571,970,000 円
果樹共済	引受面積	447,860 a	園芸施設共済	引受棟数	5,500 棟
	共済金額	11,887,148,000 円		共済金額	5,826,455,000 円
農機具共済	引受台数	230 台	収入保険	引受経営体	1,600 件
	共済金額	432,100,000 円		うち個人 法人	1,570 人 30 件

令和3年度業務収支予算



第5回通常総代会 開催 令和3年6月25日

全議案 可決承認

去る6月25日(金)、和歌山県JAビルにて、和歌山県農業共済組合の第5回通常総代会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し、総代総数100名のうち、本人出席9名、書面出席90名をもって、開催致しました。

鈴木恒雄組合長の挨拶に続いて、白浜町の高垣啓総代が議長に選任され、議事録署名人として和歌山市の馬場良秋総代、橋本市の林義文総代を指名し、議事に入りました。

令和2年度の事業報告をはじめ、令和3年度の事業計画や収支予算などについて、慎重に審議いただき、提出された全12議案はすべて原案通り可決・承認されました。



鈴木恒雄組合長



議長 高垣啓総代

提出議案

- 第1号議案 令和2年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案承認の件
- 第2号議案 令和3年度事業計画及び収支予算設定承認の件
- 第3号議案 令和3年度事務費賦課金の額、その徴収方法決定の件
- 第4号議案 令和3年度役員報酬、顧問弁護士の顧問料、顧問税理士の顧問料、損害評価会委員、損害評価員及び共済部長報酬決定の件
- 第5号議案 令和3年度借入金最高限度額等の決定の件
- 第6号議案 令和3年度余裕金預け先金融機関決定の件
- 第7号議案 事業規程一部変更承認の件
- 第8号議案 損害評価会委員補充選任の件
- 第9号議案 令和4年度引受から適用する果樹共済組合員別危険段階共済掛金率の設定承認の件
- 第10号議案 令和4年度引受から適用する畑作物共済組合員別危険段階共済掛金率の設定承認の件
- 第11号議案 「農業共済団体に対する監督指針」における実施体制の改善計画一部変更承認の件
- 第12号議案 附帯議決の件

安心して農業を続ける

橋本市

いけだ やすこ
池田 泰子 さん

「収入保険のおかげで安心して農業に取り組める」と話すのは、橋本市でキュウリ、トマト、ピーマン、ナスなどの野菜48軒と、水稲40軒を栽培している池田泰子さん。令和2年に夫の尚三さんと相談し、収入保険に加入した。

池田さん夫婦は、さまざまな野菜を露地とハウスの両方で栽培しており、主に給食センター



や直売所へ出荷している。新型コロナウイルスの影響により、昨年の3月から5月の学校給食が全てキャンセルとなり、直売所でも販売したものの、売上が減少した。今回、収入保険の補てんがあり「これまでの共済には無かった品目や被害も収入保険ならカバーできるので、とても助かった」と泰子さん。

収入保険についてはもともと



気になっていたが、「共済の役員さんから詳しく説明を聞き、加入しておいてよかった」と笑顔で話す。

橋本市の農業委員でもある泰子さんは、農家の高齢化や後継者不足により増えた耕作放棄地や、遊休地の保全のために、意欲的な農家への農地集約を行っている。泰子さん自身も地区の遊休地を借り、新たに水稲40軒とサトイモ11軒、ピーマンやネギなど野菜13軒の栽培を始める。

「規模を拡大しても収入保険があるのも、もしもの時も安心」と、意欲的に取り組んでいる。



安定した農業経営に収入保険を

みなべ町

なかはや だいすけ
中早 大輔さん

表紙

「異常気象が異常ではなくなっている現在、農業者に対するしっかりした補償をしてくれる保険が必要だと思っていました」と話す中早大輔さんは、みなべ町でウメやミニトマト等を栽培しており、過去に突風で園芸施設に甚大な被害を受けた苦い経験がある。

「収入保険は、気象災害だけでなく、新型コロナウイルス感染症等により、収入が落ち込んだ時でも対応してくれる、まさに『経営安定保険』だと言えます。安定した農業経営をするためにも収入保険への加入が今後増えていくと思います」と話してくれた。

収入保険に加入したきっかけは、もともと果樹共済に加入していたが、対象品目や補償内容が限定的だったことに不満を持っていた。そこに今までにない全てのリスクに対応できる収入保険が始まり、興味を持った。

「従業員を雇っているので、万一自分に何かあっても基準収入の8割以上が確保できる収入保険は経営計画を立てやすくチャレンジしやすいので加入しました」と中早さん。

昨年は収入が想定以上に減少したため、つなぎ融資を申し込



ゆうま とうま
大輔さんと、悠真くん(左) 蒼真くん(右)

事務所の統廃合について

令和3年6月25日開催の通常総代会において、農家のために将来にわたって安定的に事業を実施し得よう「農業共済団体に対する監督指針」に基づき策定した実施体制の改善計画の見直しが承認されましたので、令和4年3月末をもって、和歌山市・海南市・紀美野町を管轄する地域課（和歌山事務所）を廃止し、北部支所に統合します。

当該地区組合員の皆様にはご不便をおかけすることのないよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

令和4年度職員採用情報



採用予定者数： 若干名

採用条件：

- 令和4年3月末までに大学又は短期大学を卒業しているか、又は卒業見込みの者で、1996年（平成8年）4月2日以降に生まれた者
- 農業に関心があり、常に自己研鑽に努める者
- 普通自動車運転免許を取得しているか、あるいは、令和4年3月末までに取得見込みの者
- 簿記（農業簿記）に関する知識を有する者は尚良

詳しくはNOSAIわかやまホームページまで

<http://www.nosai-wakayama.or.jp>

勧誘方針

当農業共済組合は、農業保険法に基づき農業者が不慮の事故に因って受けることのある損失を補填して農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資することを目的として各種の共済事業を実施しております。

これらの事業の推進にあたっては、「金融商品の販売等に関する法律」に基づいて、次の勧誘方針を定め、適切な事業推進に努めてまいります。

1. 農業保険法、金融商品の販売等に関する法律及びその他法令等を遵守し、適正な事業推進を行います。
2. 組合員の皆さまの知識、経験、財産の状況及び意向を考慮の上、適切な勧誘と情報の提供を行います。
3. 組合員の皆さまに共済事業の仕組みやリスクの内容など重要な事項を十分に理解していただくよう努めます。
4. 組合員の皆さまに対する加入推進のための方法及び時間帯について、迷惑となる行為は行いません。
5. 万が一共済事故が発生した場合には、迅速かつ的確な損害評価及び共済金の支払いを行います。
6. 組合員の皆さまに対し、より適切な加入推進が行われるよう、役職員等の研修の充実に努めます。

和歌山県からのお知らせ

和歌山県誕生150年

和歌山県誕生



令和3年11月22日

皆さんご存じでしょうか。和歌山県は令和3年に誕生150年を迎えます。

明治4年(1871年)11月22日、和歌山・田辺・新宮の紀州3県の統合により現在の和歌山県が誕生しました。

県民の皆さんが郷土について理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育み、自信と誇りをもって豊かな郷土を築きあげることを期する日として、この11月22日を「ふるさと誕生日」として条例で定めています。

今年秋には、和歌山県誕生150年を記念した式典や県内各地でパネル展を予定しています。

問い合わせ先 和歌山県環境生活部県民局県民生活課
電話073-441-2598

収入保険

○つなぎ融資の魅力

収入保険には無利子のつなぎ融資という制度があります。通常保険金等の支払いは、保険期間が終了し確定申告を行ってからとなりますが、営農資金がすぐに必要な場合は保険期間中であっても、自然災害や価格低下等により保険金等の一部先払いとして融資を受けることができます。

令和2年のつなぎ融資の実績

35件の加入者様に
総額 1億1,377万円の融資を実施しました。

要因としては・・・

- 1位 うめ 暖冬の影響による不完全花
- 2位 野菜 新型コロナウイルス感染症の影響による販売価格の低下、病虫害
- 3位 花き 病害、突風・台風によるハウスの破損に伴う内作被害
- ・・・他にも はちみつ・いちごなど、新型コロナウイルス感染症の影響による取引のキャンセル、従業員の確保ができずに収穫不能など・・・

つなぎ融資をご希望の加入者様は、事故発生の際の連絡とともに、「**つなぎ融資を希望する**」とお伝えください。

○保険金等支払状況(令和3年6月16日現在)

加入者618名のうち・・・

304件の加入者様に
総額 6億9,874万円 お支払いしました。

園芸施設共済

○補償内容がさらにパワーアップ

令和3年4月から、ハウス本体（鉄骨・パイプ）や被覆材などの標準価額が引き上げられ、万が一の災害時により手厚い補償が受けられるようになりました。一例は以下の通りです。

注目

一般的なパイプハウス(500㎡)の場合

旧補償額 約143万円 **大幅増** 新補償額 約238万円

最高補償額 約95万円UP↑ ※新築パイプハウス (25.4mmパイプ・農PO 0.1mm)

台風シーズンに備えて園芸施設共済に加入しましょう！



	2	<input type="checkbox"/>				4	8		<input type="checkbox"/>
5					1	7	<input type="checkbox"/>	2	<input type="checkbox"/>
		4	8		5				<input type="checkbox"/>
7	5		2	4	6			8	<input type="checkbox"/>
	8			<input type="checkbox"/>	7	6		4	<input type="checkbox"/>
		9							<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	7	6	8			5	9	<input type="checkbox"/>
6		3		9	2		7		<input type="checkbox"/>
8			1			2	4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

A～Eの数字をいれてね

応募方法

○ハガキでの応募、または、○ホームページのクイズ応募フォームに必要事項を入力し、広報紙クイズ係までご応募ください。

正解者の中から5名様にQUOカードを進呈します。
※当選者は発送をもって発表に代えさせていただきます。
(はがき記入例)

63円

〒640-8331

和歌山県JAビル5階
5丁目1の1
和歌山市美園町
NOSAIわかやま
広報紙クイズ係

- ① クイズの答え
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名・年齢
- ④ 電話番号
- ⑤ 広報紙の感想、NOSAIへのご要望など

ルール

- 1 1マスに1～9の数字の内、1つ入ります。
- 2 どのタテ1列にも同じ数字は入りません。
- 3 どのヨコ1列にも同じ数字は入りません。
- 4 太線で区切られたどの3×3ブロックにも同じ数字は入りません。



応募×切

令和3年9月30日(木)

※当日消印有効

職員退職のお知らせ
 益田 知幸 (令和3年3月31日退職)
 水上 博収 (令和3年5月5日退職)
 お世話になりました。

職員退職のお知らせ
 20年 表彰 中尾 彰 晴信
 30年 表彰 南村 啓三
 中野 佳永
 清野 保幸
 宮脇 茂宏
 水上村 圭輔
 村上 博収

職員永年勤続表彰

よろしくお願ひします！



こにし だいち 小西 大智
本所 企画情報課

新規採用職員のお知らせ

お問い合わせ

和歌山事務所	〒640-8341 和歌山市黒田21 TEL 073-471-1983
北部支所	〒649-6531 紀の川市粉河681-2 TEL 0736-73-6724
中部支所	〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅1696-3 TEL 0737-63-5121
南部支所	〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-10 TEL 0739-22-0833

